

RENOVATION SCHOOL

第3回 /
リノベーションスクール
@みどり

2026



RENOVATION
SCHOOL
リノベーションスクール



RENO
MACHI
MIDORI



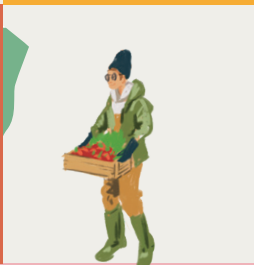
みどりの
奥行きを楽しむ

リノベーションスクール 事前講演会

来年1月に開催する、地域の魅力や暮らしを起点に、まちの新しい可能性を考える実践型プログラム「第3回リノベーションスクール@みどり」。その開催に先立ち地域のこれからを考える講演会を開催します。行政だけではなく、私たち一人ひとりがまちの主役となり、今ある空間や地域の魅力を活かしていくために、全国で実践を重ねてきたゲストから、まちを面白くするヒントや新しい視点を学べます。みどり市での新しい日常を一緒に考えてみませんか？

SUN
9/27

SUN
11/8



参加費無料

日時・会場

9.27 sun 13:20-17:00

浅原体験村
みどり市大間々町浅原590-14

11.8 sun 13:00-17:00

みどり市役所大間々庁舎 3階大会議室
みどり市大間々町大間々 1511

お申込・お問い合わせ

■申込方法: QRコードから
詳細をご確認のうえお申し込みください

■お問い合わせ先

みどり市産業観光部観光課
にぎわい創出係
renova@city.midori.gunma.jp
0277-76-1270

お申込
詳細は
こちら



申込み期限

9.27(日) ▶ 9.25(金)

11.8(日) ▶ 11.6(金)



@renomachimidori



リノベーションまちづくり@みどり市



【主催】みどり市【企画・運営】株式会社リノベリング

9/SUN
27

まちと自然の繋がりを体感

まちなかから少し足を伸ばせば豊かな自然が広がるみどり市。その奥行きを感じ、対象エリアでの実践のイメージを膨らませます。前回のリノベーションスクール参加者の体験談も。

スケジュール

13:00
開場

会場：浅原体験村

13:20-14:50
講演会

定員 50 名

山や畑の恵みをまちなかの暮らしへ循環させる、これからの地域デザインとは？ 埼玉県小川町で「文化としての農」を実践する横田岳さんと、多様な場を創る柳瀬武彦さんが登壇。お二人の豊かな実践をヒントに、みどり市で育む持続可能な循環の手がかりを紐解きます。

15:00-15:40
ナビゲーター
トーク

まちと山間部の人との繋がりが、両方の地域がある豊かな暮らしについて、大間々町小平でデザイナー＆作家、夫がレコードショップを営む Mamedori がお話しします。

15:50-17:00
交流会

定員 20 名

まちなかと山間部を行き来し活躍する、前回のリノベーションスクール参加者 3 人を交え、山間部で育てた食材をいただきながらの交流会です。※参加費 ¥1,000

11/SUN
8

おおまの幸せな日常を感じながら歩く

リノベーションまちづくりの実践者から、地域資源を未来へつなぐ視点や実践を学びます。講演に加えて、実際のまち歩きや他の参加者と意見を交換し合うワークショップを通して、この地域ならではの魅力や可能性を見つめなおしていくプログラムです。

スケジュール

12:30
開場

会場：みどり市大間々庁舎 3 階大会議室

13:00-14:30
講演会

定員 50 名

まちなかで歴史が感じられる大間々エリア。今あるものを全てを資源と捉え直し、私たちはどのようにまちと向き合うべきでしょうか。本講演では、長野県諏訪市で古材をレスキューしエリア再生を牽引する東野唯史さんが登壇。その実践から、大間々の魅力を活かしまちをさらに豊かにする、まちとの新しい向き合い方を探ります。

14:40-16:30
まち歩き

定員 15 名

地域の歴史・文化拠点やリノベーション物件を巡り、まちの魅力を体感します。
・・・栗原 大輔氏

16:30-17:00
グループワーク

白地図に「いい風景」を書き込み共有。
多様な視点からまちを見つめ直します。

モデレーター

9/SUN
2711/SUN
8

青木 純

まめくらし代表取締役
株式会社 nest 共同代表
都電家守舎共同代表

1975年東京都生まれ。コミュニティが価値を生む賃貸文化のバイオフィク・テキスタイルデザイナーを経て、2016年に独立。2019年に喫茶「PEOPLE」を開業。二拠点生活を経て、2022年埼玉県小川町に拠点を移し、本屋「BOTABOOKS」、クリエイティブスタジオ「UNE STUDIO」、コレクティブファーム「UNFARM」をはじめ。2023年にPodcast「おがわのね」開始。趣味は移動と運動と音楽鑑賞。天パ。桑沢デザイン研究所非常勤講師。

講師

9/SUN
27

横田 岳

農家

1989年小川町生まれ。有機農業を営む横田農場の2代目。車、バイクの「中身」が好き。機械が好きすぎてエンジニアを目指すも、紆余と曲折の後になぜか親で農業をはじめ。モノの分解と組み立てが好きだから、コトの分解と組み立てにも快感を覚えて久しいこのごろ。全く関係なさそうに見えるものが深いところまでつながっていることを発見すると、誰かに話したくてムズムズします。農業ははじめ色々な仕事、伝統や文化や歴史や地形とか地質とか、食とか教育なんかが、なんだか別物に見えないのでいろいろと考え中。ペラペラとおしゃべりが止まらないヒトです。



柳瀬 武彦

YOU INC. 代表

東京都練馬区生まれ。埼玉県小川町在住。早稲田大学スポーツ科学部在学中、貧乏旅行に明け暮れる中でコミュニケーションに興味を持ち、広告会社に入社。イベントプロデューサー、コピーライターを経て2016年に独立。2019年に喫茶「PEOPLE」を開業。二拠点生活を経て、2022年埼玉県小川町に拠点を移し、本屋「BOTABOOKS」、クリエイティブスタジオ「UNE STUDIO」、コレクティブファーム「UNFARM」をはじめ。2023年にPodcast「おがわのね」開始。趣味は移動と運動と音楽鑑賞。天パ。桑沢デザイン研究所非常勤講師。

ナビゲーター

9/SUN
27

齋藤 麻生

Mamedori 代表 / 作家

愛知県生まれ、故郷は福岡、東京に在住20年。みどり市在住。多摩美術大学工芸学科卒業後、CM小道具などの造型士、映像、デザイン会社でグラフィック・テキスタイルデザイナーを経て「Mamedori」として独立。個展やライブペイント、専門学校講師や公的機関での講演・コンテスト審査員なども務める。2012年より古布や草木染めでの制作を開始、「MAMEDORI LABO.」を立ち上げ。畑を耕し古いものを直しながら暮らす日々。音楽好き。

講師



東野 唯史

株式会社 ReBuilding Center JAPAN 代表取締役

1984年生まれ。名古屋大学工学部卒業。2014年より空間デザインユニットmedicalaとして妻の華南子と活動開始。全国で数ヶ月ごとに仮暮らしをしながら「いい空間」をつくりつけてきました。2016年秋、地域資源のリユースカンパニー ReBuilding Center JAPAN を長野県諏訪市に設立。ReBuild New Culture を理念に掲げ、次の世代に繋いでいきたいモノと文化を掘りあげ再構築し、楽しくたくましく生きていく、これからの景色をデザインしていきます。2022年に株式会社すわエリアルノベーション社を設立し、諏訪の空き家活用を進めています。2023年には「リビセンみたいなおみせやるぞスクール」の開催をスタート。全国にリビセンみたいなお店が増えて、みんなの地域資源が循環する仕組みづくりのサポートをしています。
・2018年環境省グッドライフアワード環境地域ブランディング賞受賞 / パッシブハウスジャパンエコハウスアワードリノベーション賞・2019年グッドデザイン賞ベスト100・2020年DIATOP100・2024年ICC FUKUOKA 2024 入賞 / ICC KYOTO 2024 2位 名古屋大学工学部非常勤講師

11/SUN
8

栗原 大輔

古材古道具とカフェ ひの芽 代表

群馬県前橋市生まれ、みどり市在住。群馬大学卒業後、約2年間バックパッカーとして世界を巡る。帰国後は居酒屋やカフェ・ゲストハウスの運営、不動産事業を経て、古材古道具とカフェ「ひの芽」を開業。捨てられてしまうモノや空き家を地域資源として活かし、店舗づくりや空き家管理にも取り組む。古物を次の担い手へ届けるだけではなく、その先にある暮らしや風景を次の世代へつなぐことを目指して活動している。2児の父。